

テスト前に確実に覚えよう！ く 活用のある自立語 く 一問一答	
(1)	活用のある自立語（動詞・形容詞・形容動詞）をあわせて何というか。
(2)	「ます」や「た」があとにつく動詞の活用形を答えなさい。
(3)	「消える」の他動詞を答えなさい。
(4)	「雨が降っている」「の」「いる」「や」「悪くはない」「の」「ない」を何というか。 四字で答えなさい。
	解答

活用のある自立語

練習問題

1 次の空らん適切な言葉を書きなさい。

単語のうち、

 のある自立語を

 といひ、

の

 の

 の

三種類がある。

2 次の①〜③に適切な用言をあとのア〜ウから選び、答えなさい。

- ① 言い切ったとき、「だ」(丁寧な言い方では「です」)で終わる。
- ② 言い切ったとき、ウ段の音で終わる。
- ③ 言い切ったとき、「い」で終わる。

ア 動詞 イ 形容詞 ウ 形容動詞

①

②

③

3 次の空らんをうめて、動詞の活用表を完成させなさい。

来る	見る	書く	語例
<input type="text"/>	み	こか	未然形
<input type="text"/>	<input type="text"/>	いき	連用形
くる	みる	く	終止形
くる	みる	<input type="text"/>	連体形
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	仮定形
こい	みよ みろ	け	命令形

4 次の①〜⑤の動詞の活用の種類を、例にならって書きなさい。

オツベルは奥の薄暗い所で両手をポケットから(例)出して、も一度ちらつと象を①見た。それからいかにも退屈そうに、わざと大きなあくびを②して、両手を頭の後ろに③組んで、④行ったり⑤来たりやっていた。

④	②	(例)
<input type="text"/>	<input type="text"/>	サ行五段
活用	活用	活用
⑤	③	①
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
活用	活用	活用

5 次の動詞の中から可能動詞を一つ選び、答えなさい。

- ア 飛べる
- ウ 食べる
- エ 遅れる
- イ 遅れる
- エ 明ける

6 次の——線の自動詞に対する他動詞を書きなさい。

① もちが焼ける。—— もちを

② 授業が始まる。—— 授業を

7 次の①・②の動詞に、「て」「た」をつけるとどのような形になるか。例にならって書きなさい。

(例) 飛ぶ ↓ 飛んで・飛んだ

① 走る ↓

② 解く ↓

8 次の表の空らんをうめて、形容詞・形容動詞の活用表を完成させなさい。

急だ	白い	語例
		未然形
にで <u>だ</u> っ	うく <u>か</u> っ	連用形
だ	い	終止形
		連体形
	けれ	仮定形
○	○	命令形

9 次の——線の①～④の語の品詞名と活用形を書きなさい。

① おだやかな昼下がり、わたしは②熱い紅茶を飲みながら、③美しく咲いた花や④にぎやかににさえずる小鳥たちを眺めていた。

④	③	②	①	品詞名
				活用形

10 次の文の() に適切な言葉をあとのア～カから選び、答えなさい。

「わあ、これすてき。」という文の「すてき」は、(①) が(②) のみで用いられている例である。

- ア 語幹
- イ 語尾
- ウ 活用形
- エ 動詞
- オ 形容詞
- カ 形容動詞

① _____

② _____

テスト前に確実に覚えよう！ く活用のある自立語く 一問一答

解答

<p>(1) 活用のある自立語（動詞・形容詞・形容動詞）をあわせて何というか。</p>	<p>用言</p>
<p>(2) 「ます」「や」「た」があとにつく動詞の活用形を答えなさい。</p>	<p>連用形</p>
<p>(3) 「消える」の他動詞を答えなさい。</p>	<p>消す</p>
<p>(4) 「雨が降っている」「の」「いる」「や」「悪くはない」「の」「ない」を何というか。四字で答えなさい。</p>	<p>補助動詞</p>

活用のある自立語

練習問題

1 次の空らん適切な言葉を書きなさい。

単語のうち、

活用

のある自立語を

用言

といい、

動詞

・
形容詞

・
形容動詞

の

三種類がある。

2 次の①～③に適切な用言をあとのア～ウから選び、答えなさい。

① 言い切ったとき、「だ」(丁寧な言い方では「です」)で終わる。

② 言い切ったとき、ウ段の音で終わる。

③ 言い切ったとき、「い」で終わる。

ア 動詞 イ 形容詞 ウ 形容動詞

① **ウ**

② **ア**

③ **イ**

3 次の空らんをうめて、動詞の活用表を完成させなさい。

来る	見る	書く	語例
こ	み	こ か	未然形
き	み	いき	連用形
くる	みる	く	終止形
くる	みる	く	連体形
くれ	みれ	け	仮定形
こい	みろ みよ	け	命令形

4 次の①～⑤の動詞の活用の種類を、例にならって書きなさい。

オツベルは奥の薄暗い所で両手をポケットから(例)出して、も一度ちらつと象を①見た。それからいかにも退屈そうに、わざと大きなあくびを②して、両手を頭の後ろに③組んで、④行ったり来たりやっていた。

④	②	(例)
力行五段	サ行変格	サ行五段
活用	活用	活用
⑤	③	①
力行変格	マ行五段	マ行上一段
活用	活用	活用

5 次の動詞の中から可能動詞を一つ選び、答えなさい。

ア 飛べる エ 遅れる
ウ 食べる イ 明ける

ア

6 次の——線の自動詞に対する他動詞を書きなさい。

① もちが焼ける。—— もちを

焼く

② 授業が始まる。—— 授業を

始める

7 次の①・②の動詞に、「て」「た」をつけるとどのような形になるか。例にならって書きなさい。

(例) 飛ぶ ↓ 飛んで・飛んだ

① 走る ↓

走って

走った

② 解く ↓

解いて

解いた

8 次の表の空らんをうめて、形容詞・形容動詞の活用表を完成させなさい。

急だ	白い	語例
だろ	かる	未然形
にでだっ	うくかっ	連用形
だ	い	終止形
な	い	連体形
なら	けれ	仮定形
○	○	命令形

9 次の——線の①～④の語の品詞名と活用形を書きなさい。

① おだやかな昼下がり、わたしは②熱い紅茶を飲みながら、③美しく咲いた花や④にぎやかにさえずる小鳥たちを眺めていた。

④	③	②	①	品詞名
形容動詞	形容詞	形容詞	形容動詞	
連用形	連用形	連体形	連体形	活用形

10 次の文の() に適切な言葉をあとのア～エから選び、答えなさい。

「わあ、これすてき。」という文の「すてき」は、(①) が(②) のみで用いられている例である。

- ア 語幹
- イ 語尾
- ウ 活用形
- エ 動詞
- オ 形容詞
- カ 形容動詞

① カ

② ア